

## 閉部のごあいさつ

令和5年9月末日、大阪府立桃谷高等学校 定時制の課程 多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部は閉部いたしました。

桃谷高等学校は、昭和23年に創設された大阪府立大手前高等学校通信制教育部にその源を発します。そして、昭和41年に大手前高校の通信制課程が独立して現在の校地に移り、桃谷高校が誕生しました。以来、変化たゆまぬ社会の要請に応えながら様々な制度改革・教育改革を経て、平成7年度には定時制の課程・昼間部、平成8年度には定時制の課程・夜間部が通信制とともに併置されました。そして、平成17年度には定時制昼間部・夜間部をさらに改編し、多部制単位制（クリエイティブ・スクール）Ⅰ部Ⅱ部Ⅲ部が誕生いたしました。

定時制昼間部の流れを受け継ぐ本校Ⅰ・Ⅱ部は、その発足以来、自分の生活スタイル等に合わせて学ぶ時間帯や卒業までの期間を選択できる柔軟な教育システムを活かして、多様な生徒の教育ニーズに応えてまいりました。何よりも生徒一人ひとりを大切に、その心に寄り添いながら、カウンセリングマインドに裏付けされたきめ細やかな指導・支援を行うことで生徒の自尊感情を育むことを教育の柱として参りました。こうした本校多部制単位制の教育スタイルは、まさに現在求められている教育の在り方に通じるもので、本校は時代の先駆けとして大阪の教育をけん引してきたとの自負を、新旧教職員一同胸に抱いております。

平成30年9月に開かれました大阪府教育委員会会議において「2020年度入学者募集時より、勝山高校と統合整備され、勝山高校の校地校舎に新たな多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部の高校を設置する」との再編整備案が決定・公表されました。以降、勝山・桃谷の両校および教育庁が一丸となって新校の開学に向けて尽力してまいりました。令和2年度より勝山高校の校地に「府立大阪わかば高等学校」が新設され、本校教育はそこへ引き継がれることとなりました。本校がこれまで取り組んできたことがさらに充実した形で新校に継承されるとともに、桃谷高校Ⅰ・Ⅱ部はその役割を終えての閉部となりました。

今後、桃谷高等学校は通信制の課程および定時制の課程を擁するセーフティーネットの学校として、よりその機能を充実させつつ、大阪の教育のフラッグシップを担えるよう邁進してまいりたいと存じます。今後とも皆様方の引き続きのご支援・ご協力を何卒お願いいたします。

これまで本校の教育活動充実のために、多大なるご尽力を賜りました保護者・同窓会・後援会・地域の方々、その他関係者の方々に厚く御礼を申し上げます。

そして本校に在籍されたすべての皆様におかれましては、今後益々のご多幸とご活躍を心から祈念いたします。

令和5年9月末日

大阪府立桃谷高等学校  
定時制の課程  
[多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部]  
准校長 梅田 智己